

Ⅱ 登録状況の概要

1 主要部位別罹患数

2018 年のがん罹患数は 12,461 件(男女及び性別不詳の合計)、男性では 7,058 件、女性では 5,403 件であった。(上皮内がんを含む場合は、がん罹患数は 14,035 件(男女及び性別不詳の合計)、男性では 7,821 件、女性では 6,214 件であった。)

男女別に頻度の高い部位をあげると次のようになる(上皮内がんを含む)。

男性では、大腸(結腸・直腸)19.6%、前立腺 15.2%、肺 14.0%、胃 13.1%、結腸 13.0%、直腸 6.6%、膀胱 5.4%、肝および肝内胆管 4.5%、食道 3.5%、膵臓 3.2%、腎・尿路(膀胱除く)3.0%、皮膚 2.9%であった(図 1-1)。

女性では、乳房 18.5%、大腸(結腸・直腸)17.1%、結腸 12.5%、子宮 11.6%(子宮頸部 7.9%、子宮体部 3.5%、子宮詳細部位不明 0.1%)、肺 10.3%、胃 7.6%、直腸 4.6%、膵臓 4.3%、皮膚 4.0%、悪性リンパ腫 3.4%、肝および肝内胆管 2.8%、卵巣 2.2%であった(図 1-2)。

図 1-1 部位別罹患数および上皮内がんを含む全部位に占める割合 2018年 男性

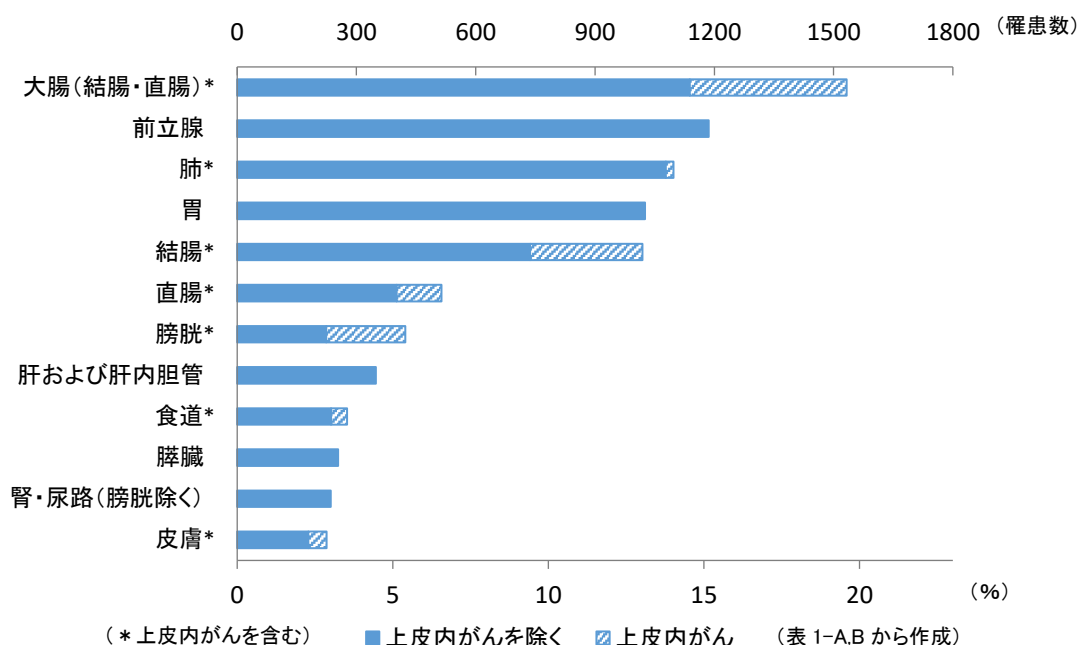


図 1-2 部位別罹患数および上皮内がんを含む全部位に占める割合 2018年 女性

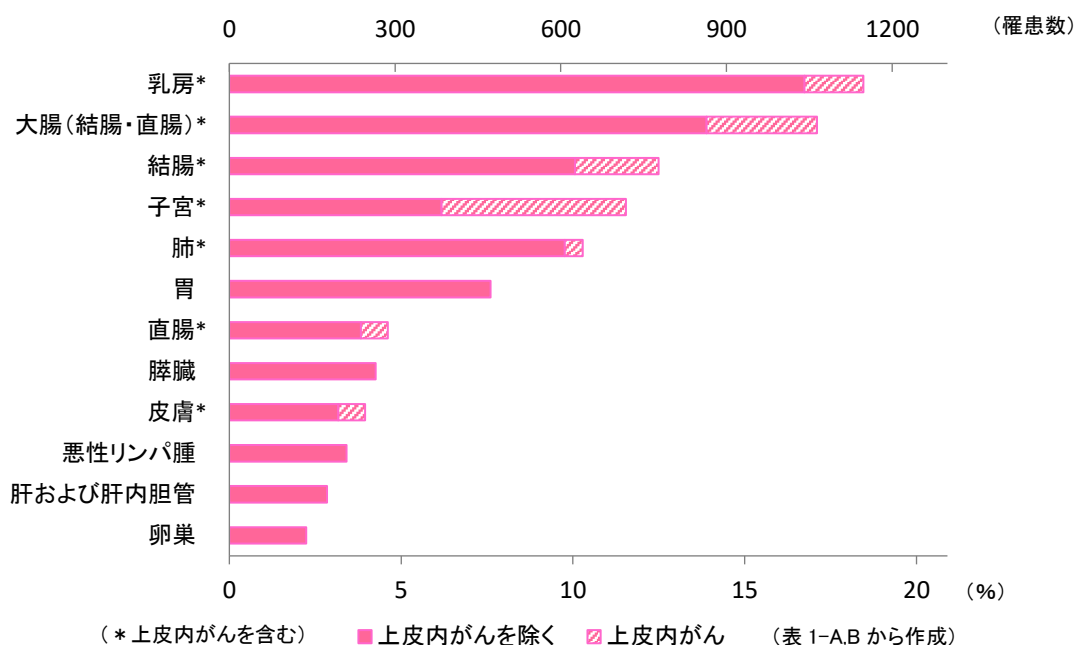


図 1-3～図 1-4 は 2016 年から 2018 年の全部位の罹患数の年次推移を男女別に示し、図 1-5～図 1-6 は主要部位別の罹患数の年次推移を男女別に示した。

男性では 2016 年 8,595 件、2017 年 8,052 件、2018 年 7,821 件、女性では 2016 年 6,938 件、2017 年 6,459 件、2018 年 6,214 件となっており、罹患数の減少がみられた。

図 1-3 罹患数の年次推移 2016-2018年 男性
＜全部位 上皮内がんを含む＞

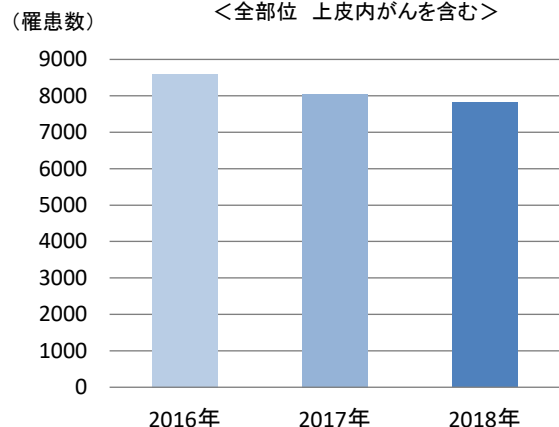
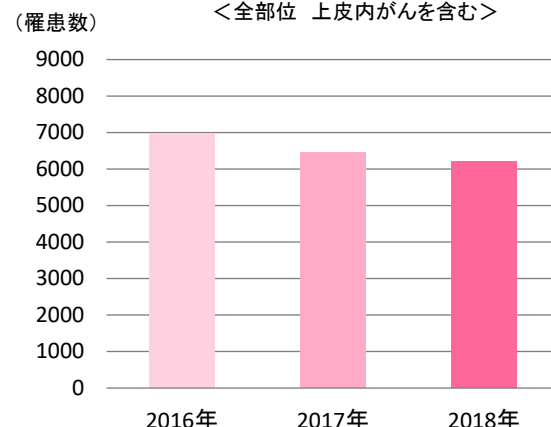
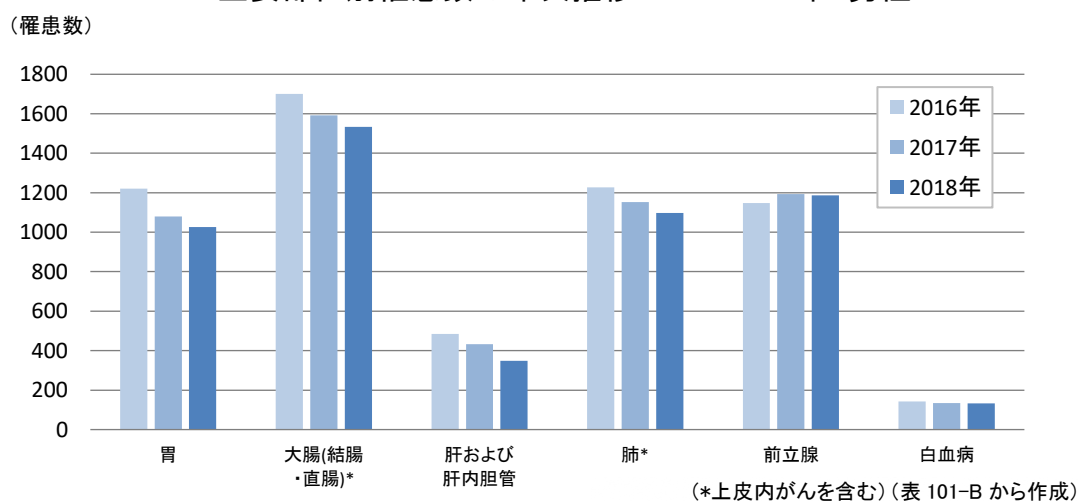


図 1-4 罹患数の年次推移 2016-2018年 女性
＜全部位 上皮内がんを含む＞



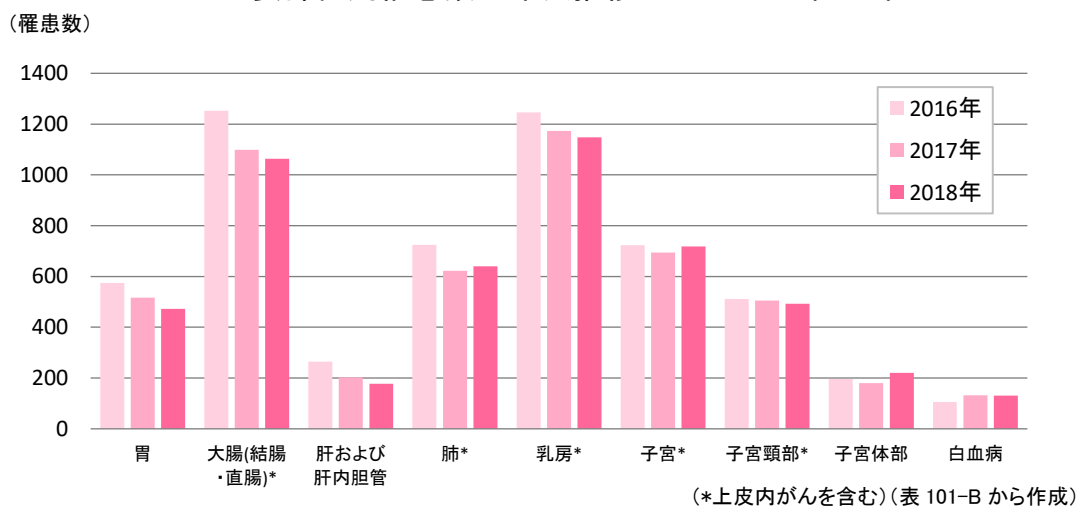
(表 101-B から作成)

図 1-5 主要部位別罹患数の年次推移 2016-2018年 男性



(*上皮内がんを含む) (表 101-B から作成)

図 1-6 主要部位別罹患数の年次推移 2016-2018年 女性



(*上皮内がんを含む) (表 101-B から作成)

図 1-7～図 1-10 は、上皮内がんを除く・含む別、男女別に 2018 年の頻度の高いがんについて罹患数の年齢階級別の分布を示したものである。

上皮内がんを含む男性についてみると、大腸(結腸・直腸)は 74 歳までの男性に最も多いがんであることが分かる。ピーク年齢は、大腸(結腸・直腸)、肺は 60 歳代後半、胃は 70 歳代前半、前立腺は 70 歳代後半、膀胱は 80 歳代前半であった。膀胱に 70 歳代前半における罹患数の落ち込みが観察された(図 1-9)。

上皮内がんを含む女性についてみると、大腸、胃、肺は、男性同様、高齢者に多いがんであり、年齢とともに罹患数が上昇していた。一方、乳房は 60 歳代後半にピークがあり、40-70 歳代にかけて幅広く発生していた。子宮は 39 歳までの女性に最も多いがん、20 歳代後半から上昇し、30 歳代後半にピークがあり、その後、年齢とともに減少していた(図 1-10)。

図 1-7 年齢階級別罹患数 2018 年 男性<上皮内がんを除く>

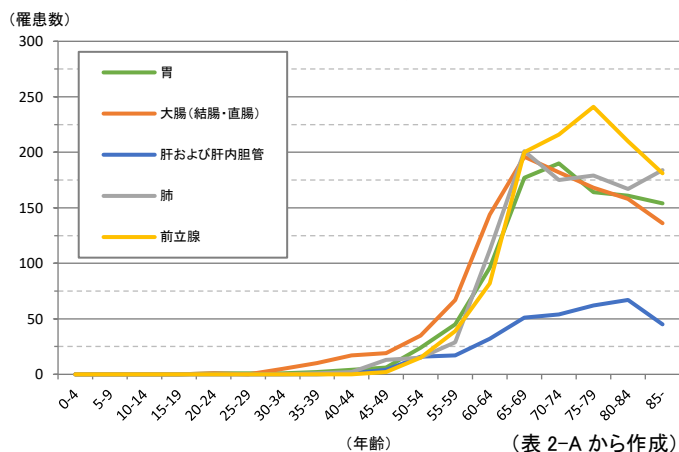


図 1-8 年齢階級別罹患数 2018 年 女性<上皮内がんを除く>

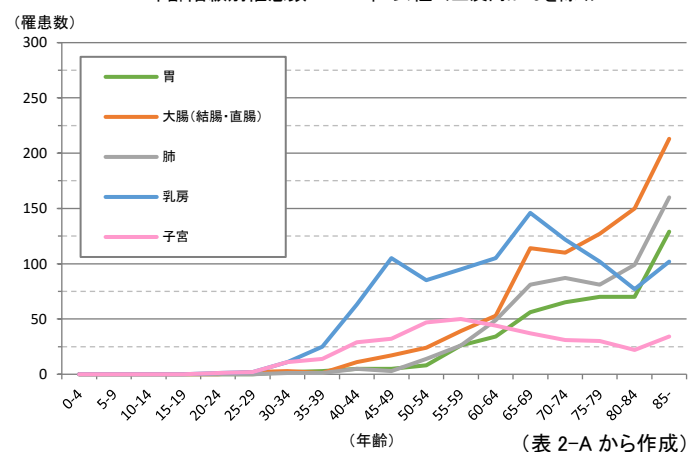


図 1-9 年齢階級別罹患数 2018 年 男性<上皮内がんを含む>

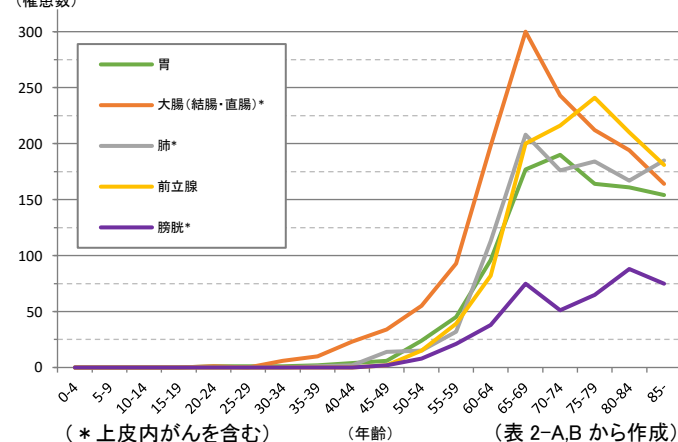
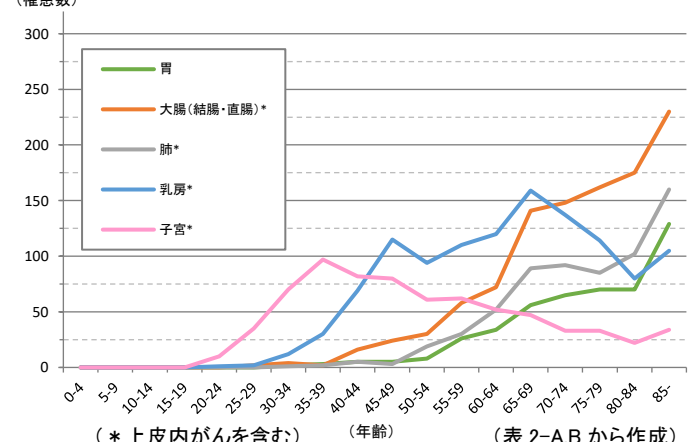


図 1-10 年齢階級別罹患数 2018 年 女性<上皮内がんを含む>



2 年齢階級別罹患率

図 2-1～図 2-26 は、上皮内がんを除く・含む別、男女別、部位別にがん罹患率の年齢階級別の分布を示したものである。

いずれの部位(甲状腺を除く)も男性は女性より罹患率が高くなっている。40 歳代から 50 歳代に罹患率が高くなっているが、女性の乳房は 30 歳代後半から、子宮は 20 歳代後半から急激に罹患率が高くなってきている(図 2-14、図 2-15)。卵巣は 20 歳代より上昇を始め、30 歳代後半より増加が目立ち、50 歳代後半から 60 歳代後半にかけて大きなピークがある(図 2-18)。脳・中枢神経系、甲状腺、悪性リンパ腫、白血病は小児期から罹患が確認できた。(図 2-22～図 2-24、図 2-26)。

図 2-1 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 全部位 2018 年

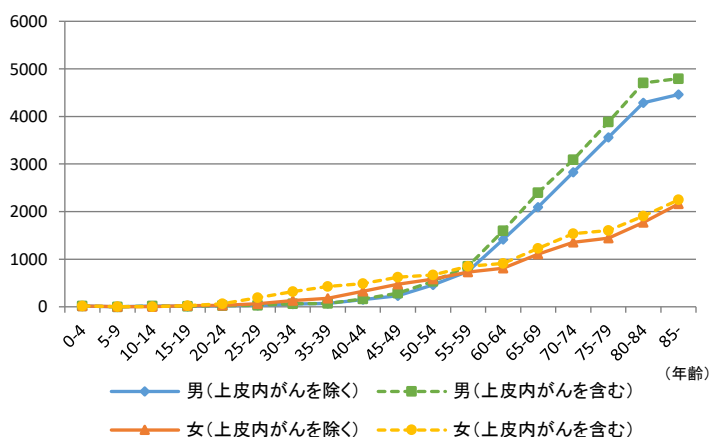


図 2-2 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 口腔・咽頭 2018 年

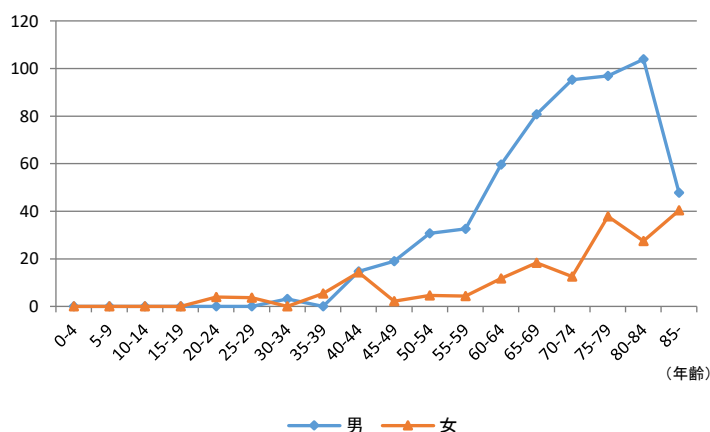


図 2-3 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 食道 2018 年

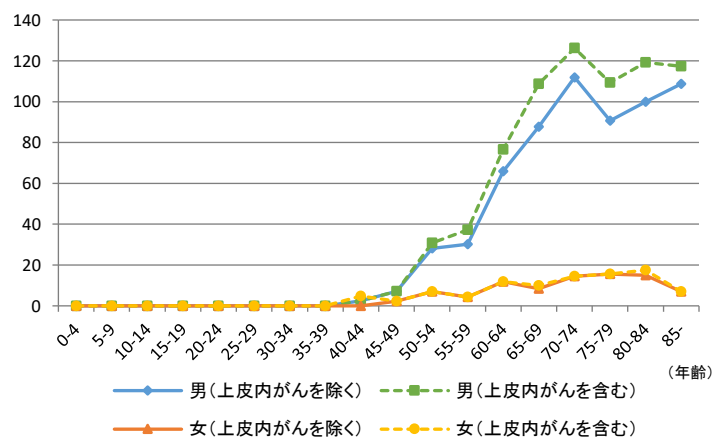


図 2-4 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 胃 2018 年

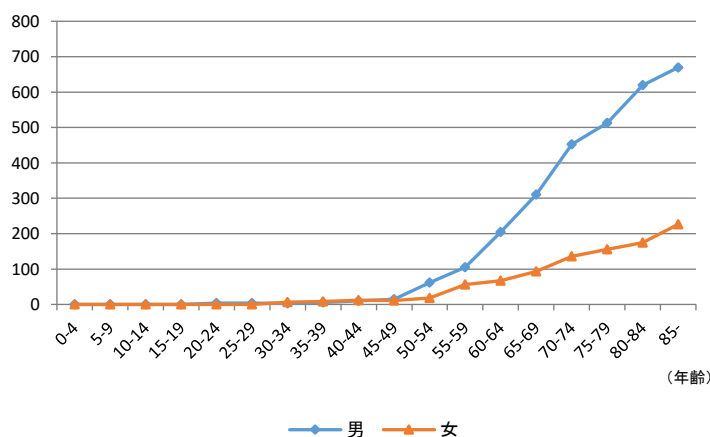


図 2-1～図 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

図 2-5 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 大腸(結腸・直腸) 2018 年

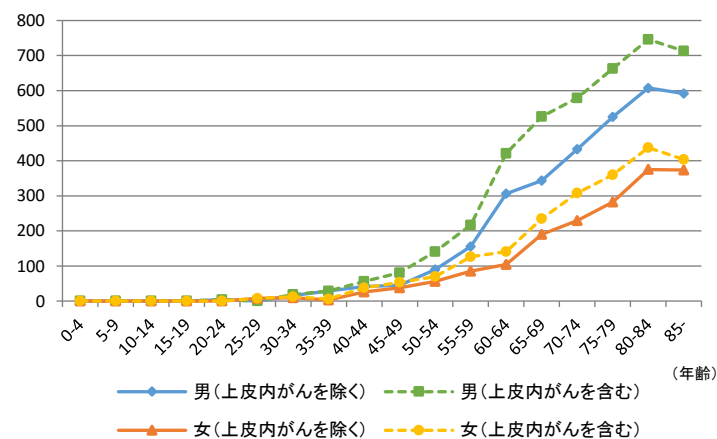


図 2-6 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 結腸 2018 年

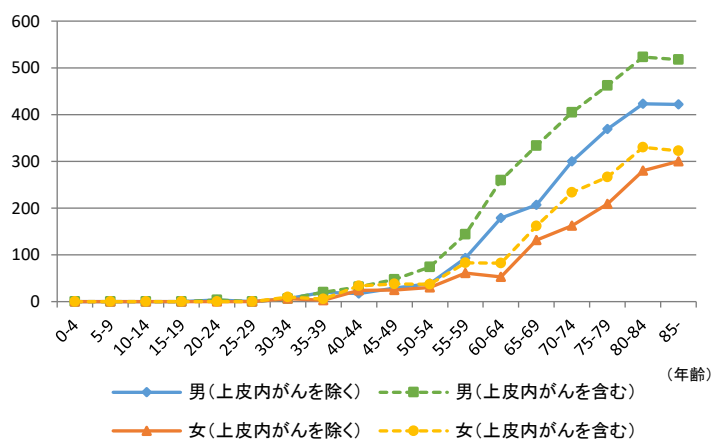


図 2-7 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 直腸 2018 年

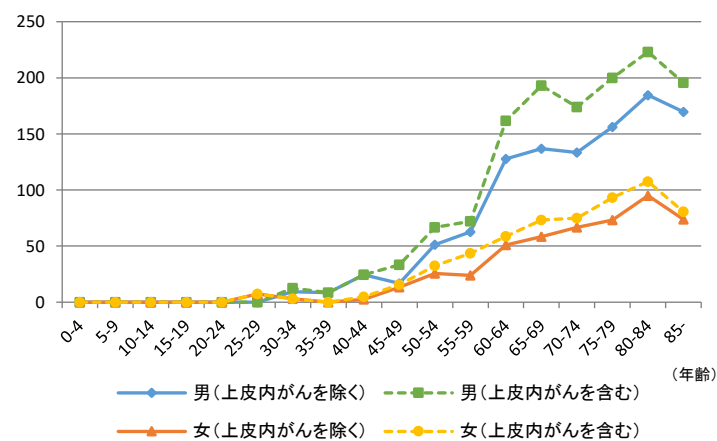


図 2-8 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 肝および肝内胆管 2018 年

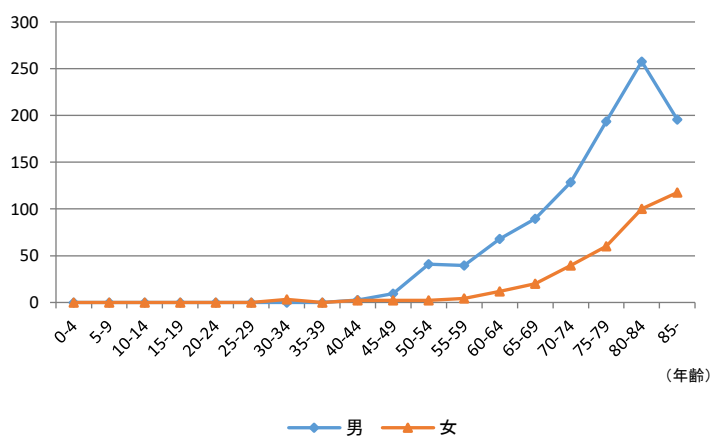


図 2-9 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 胆のう・胆管 2018 年

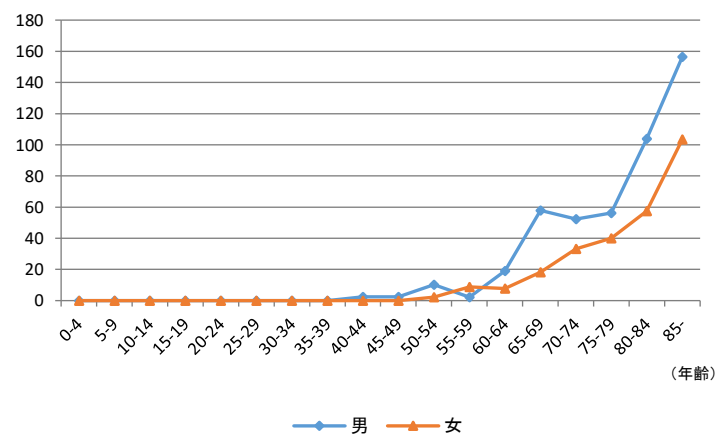


図 2-10 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 膵臓 2018 年

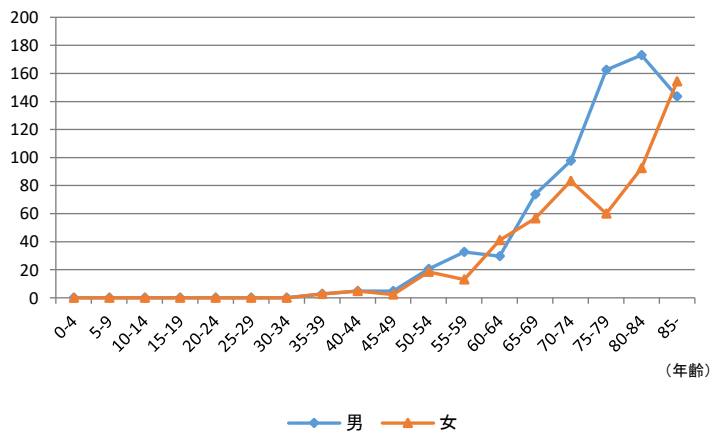


図 2-11 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 喉頭 2018 年

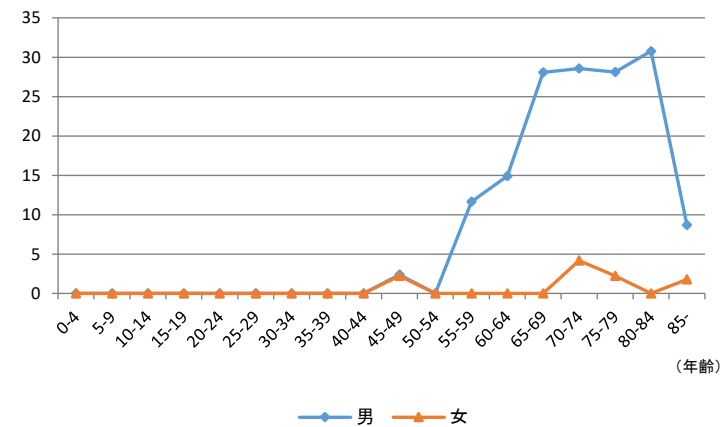


図 2-12 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 肺 2018 年

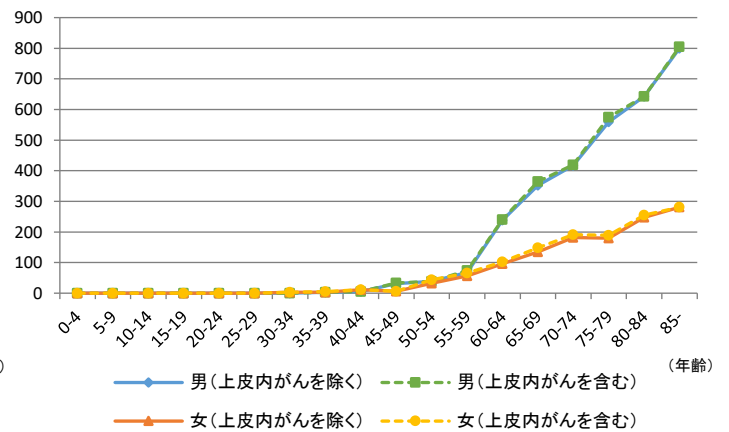


図 2-13 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 皮膚 2018 年

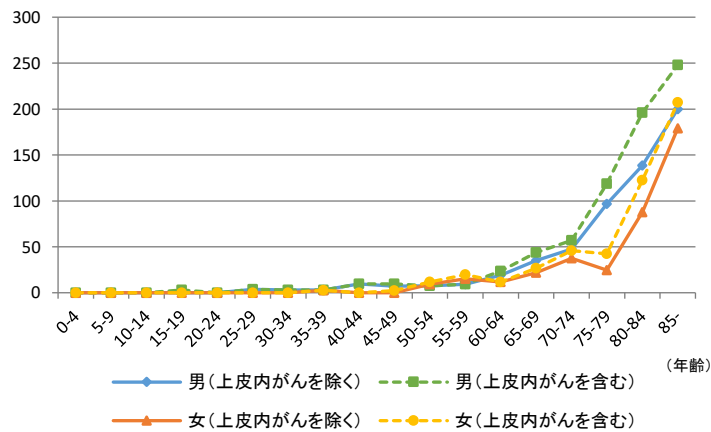


図 2-14 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 乳房 2018 年

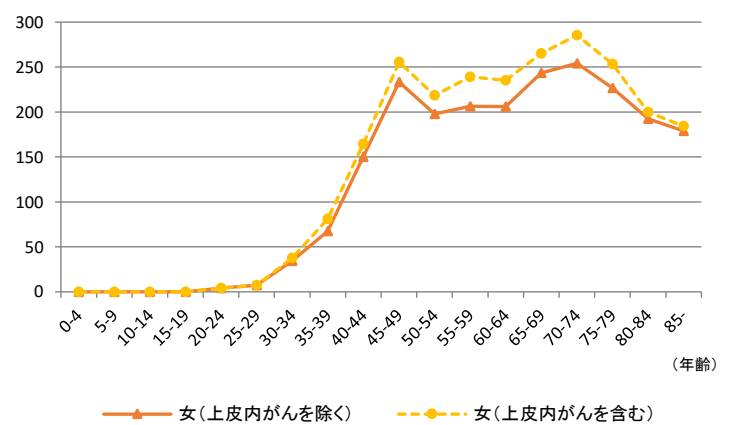


図 2-15 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 子宮 2018 年

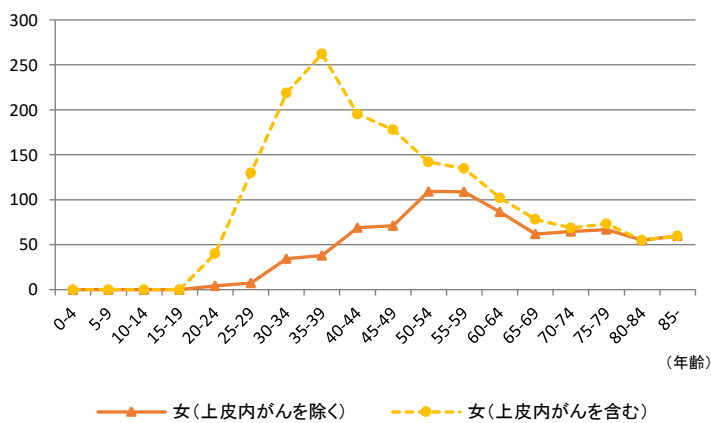


図 2-16 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 子宮頸部 2018 年

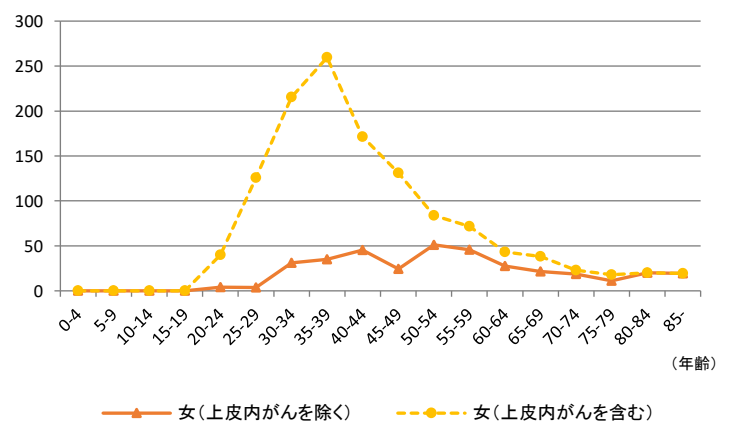


図 2-17 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 子宮体部 2018 年

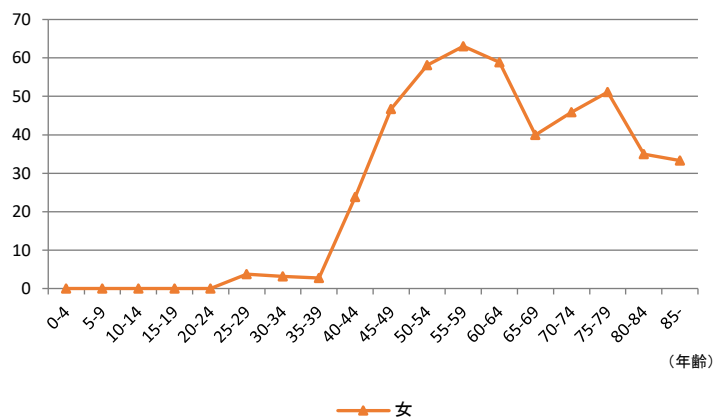


図 2-18 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 卵巣 2018 年

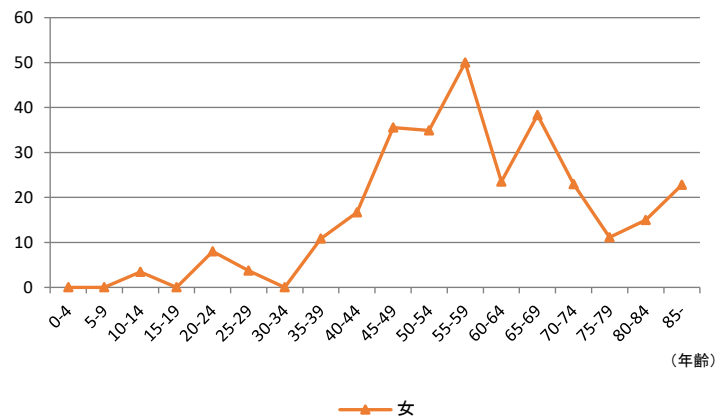


図 2-19 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 前立腺 2018 年

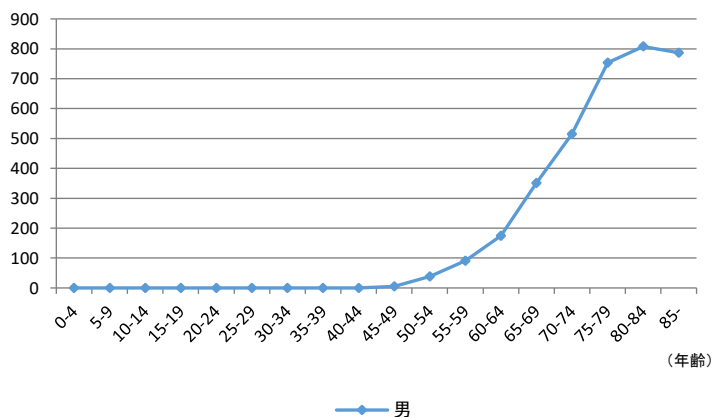


図 2-20 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 膀胱 2018 年

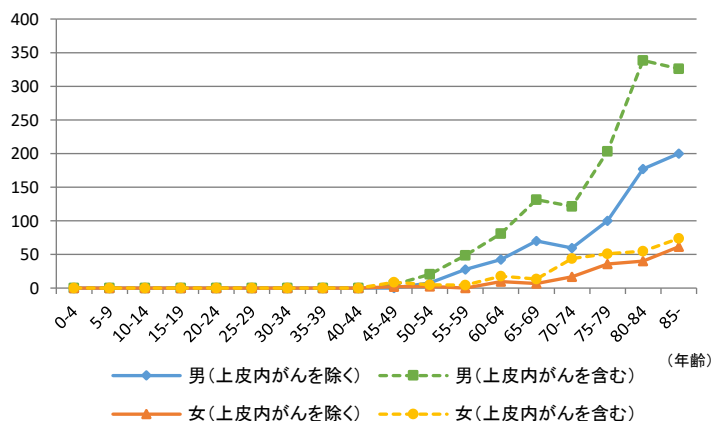


図 2-21 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 腎・尿路(膀胱を除く) 2018 年

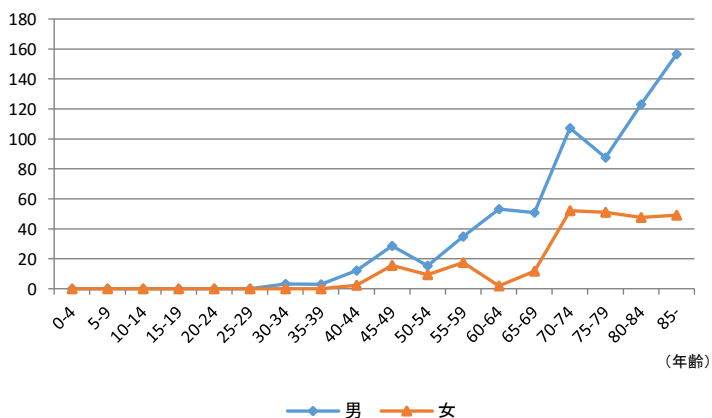


図 2-22 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 脳・中枢神経系 2018 年

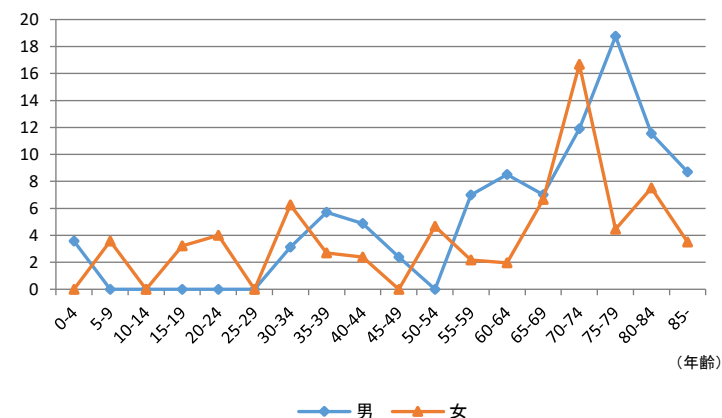


図 2-23 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 甲状腺 2018 年

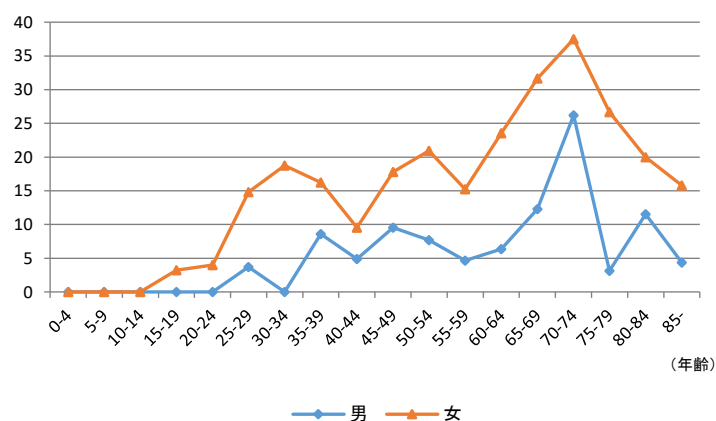


図 2-24 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 悪性リンパ腫 2018 年

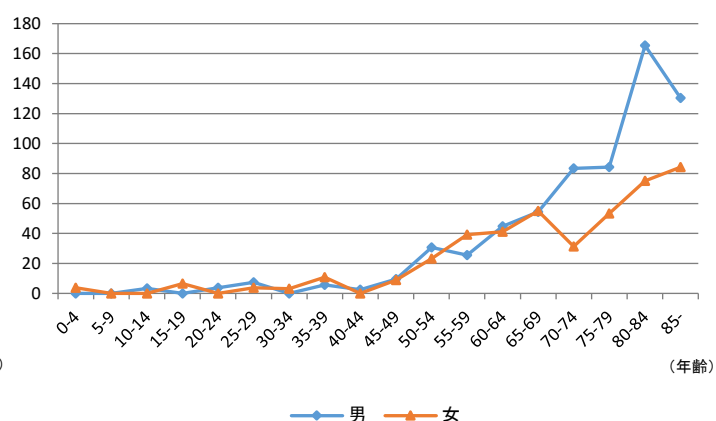


図 2-25 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 多発性骨髄腫 2018 年

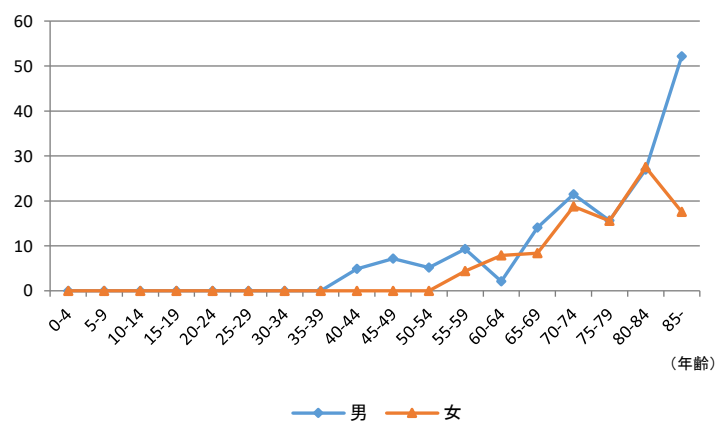


図 2-26 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 白血病 2018 年

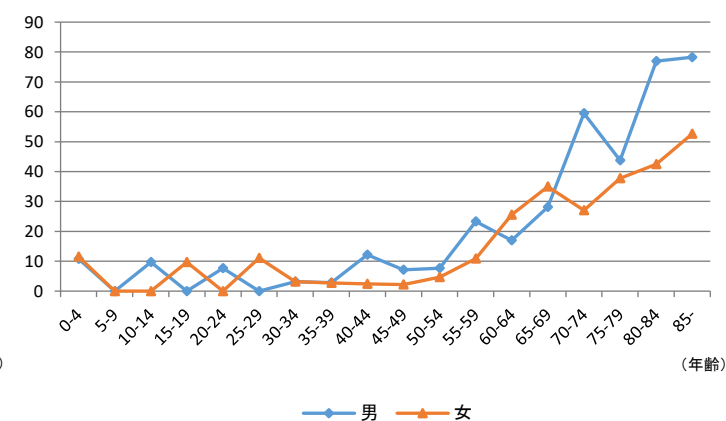


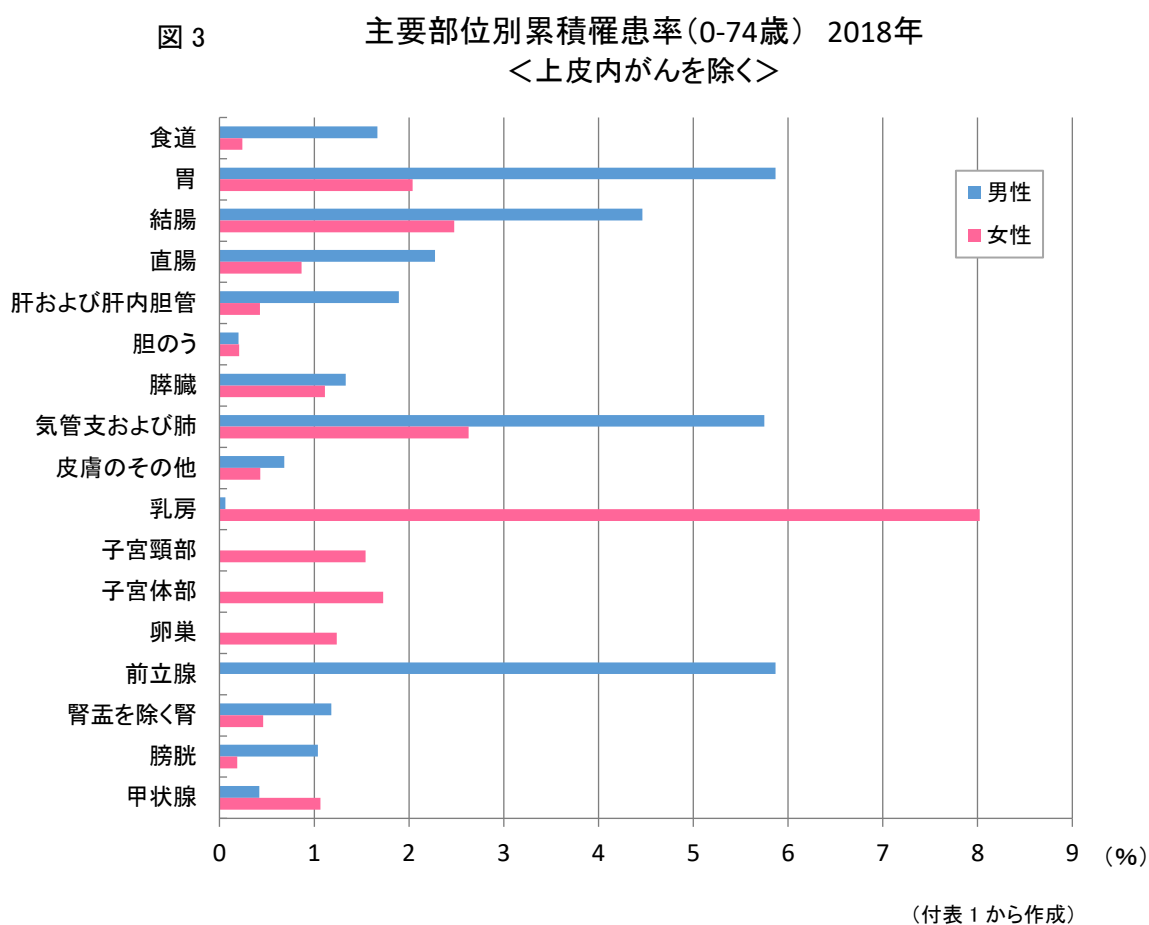
図 2-1～図 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

3 累積罹患率

累積罹患率とは、人が生まれてからある年齢に達するまでに罹るがんの確率を表している。罹患率が人口 10 万人当りの罹患数で表すのに対し、累積罹患率は人口 100 人当りの罹患数(%)で表示される。ここでは主要部位について 0 歳から 75 歳未満の累積罹患率を男女別に図にした(図 3)。

下の図を見ると、累積罹患率が高いのは、男性では胃と前立腺 5.9%、気管支および肺 5.8%であった。女性では乳房の累積罹患率が最も高く 8.0%、次いで気管支および肺 2.6%、結腸 2.5%であった。

図には示していないが、全部位では男性 40.8%、女性 29.2%である。



4 主要部位別死亡数

2018 年のがん死亡数は 4,940 件(男女及び性別不詳の合計)、男性では 2,741 件、女性では 2,199 件であった。

原死因であるがんについて男女別に頻度の高い部位をあげると次のようになった。

男性では、肺 25.3%、大腸(結腸・直腸)11.0%、胃 10.7%、肝および肝内胆管 8.4%、膵臓 7.5%、結腸 6.9%、前立腺 6.2%、胆のう・胆管 4.4%、白血病 4.2%、直腸 4.1%、食道 3.7%、悪性リンパ腫 3.5%であった(図 4-1)。

女性では、肺 16.0%、大腸(結腸・直腸)15.6%、結腸 11.7%、膵臓 10.1%、胃 9.4%、乳房 8.6%、胆のう・胆管 6.0%、肝および肝内胆管 5.5%、子宮 4.4%、白血病 4.2%、悪性リンパ腫 4.0%、直腸 3.9%であった(図 4-2)。

図 4-1 部位別死亡数および全部位に占める割合 2018年 男性

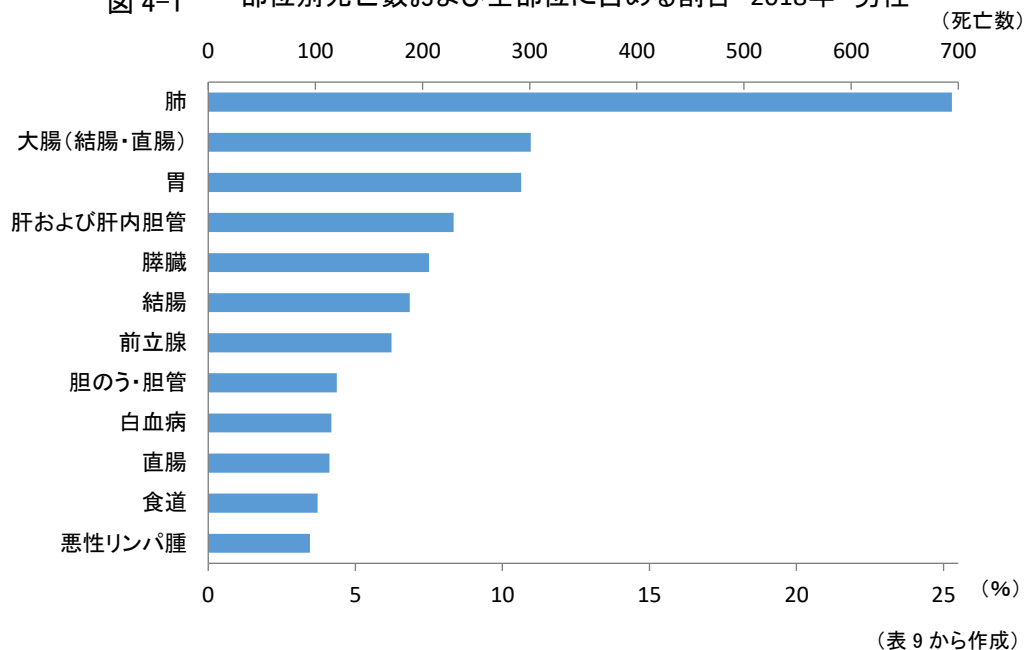


図 4-2 部位別死亡数および全部位に占める割合 2018年 女性

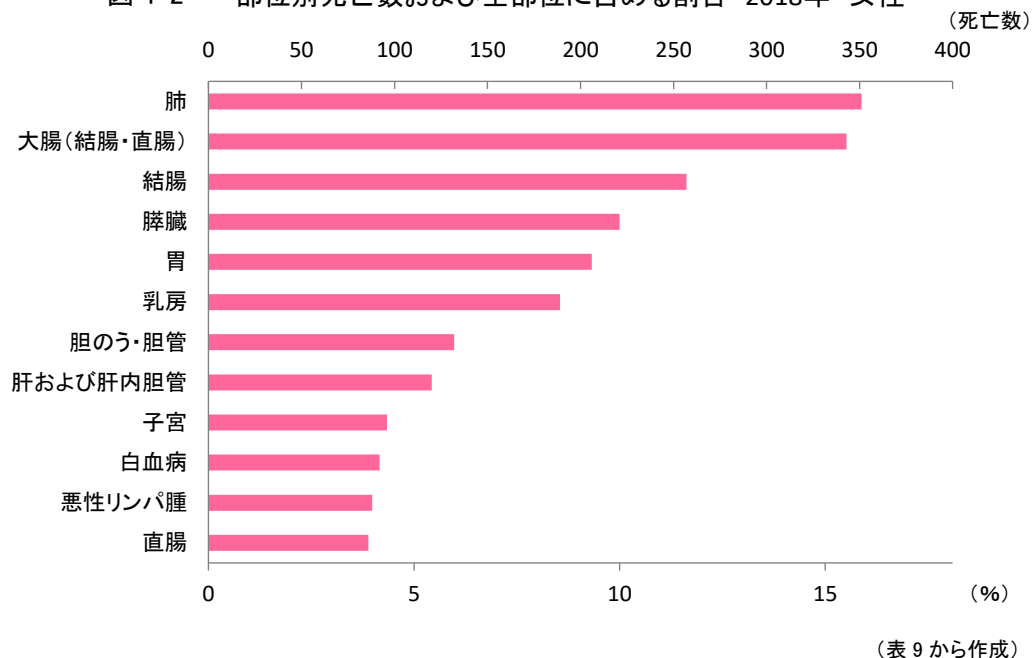
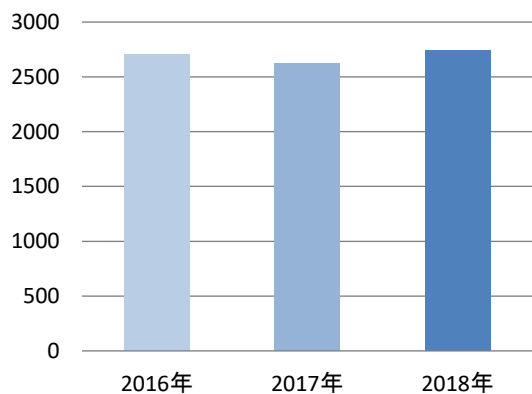


図 4-3～図 4-4 は 2016 年から 2018 年の全部位の死亡数の年次推移を男女別に示し、図 4-5～図 4-6 は主要部位別の死亡数の年次推移を男女別に示した。

図 4-3 死亡数の年次推移 2016-2018年 男性
(罹患数) <全部位 上皮内がんを含む>



(表 102 から作成)

図 4-4 死亡数の年次推移 2016-2018年 女性
(罹患数) <全部位 上皮内がんを含む>

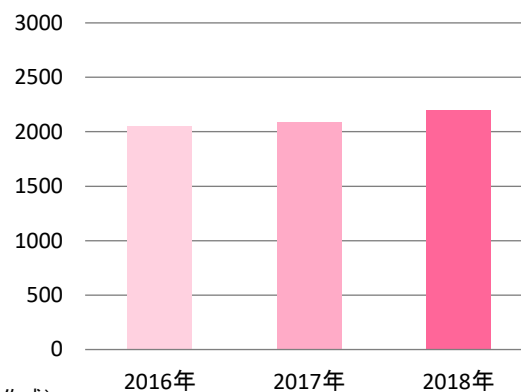
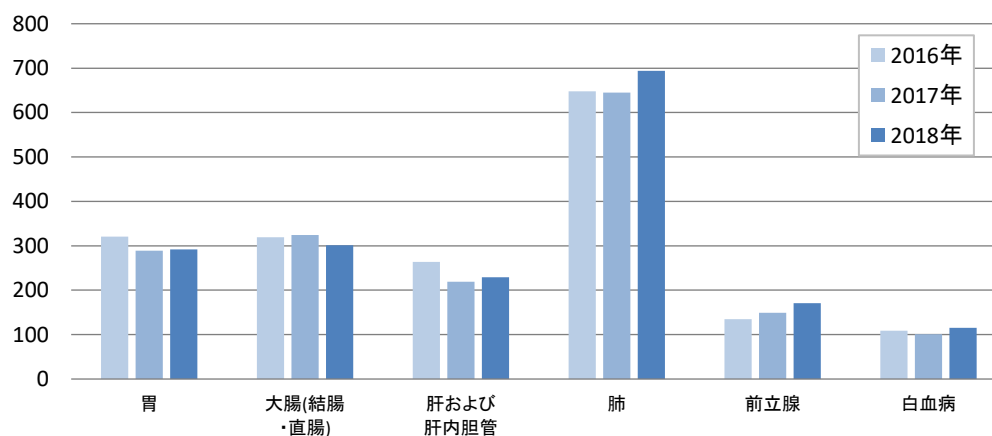


図 4-5 主要部位別死亡数の年次推移 2016-2018年 男性

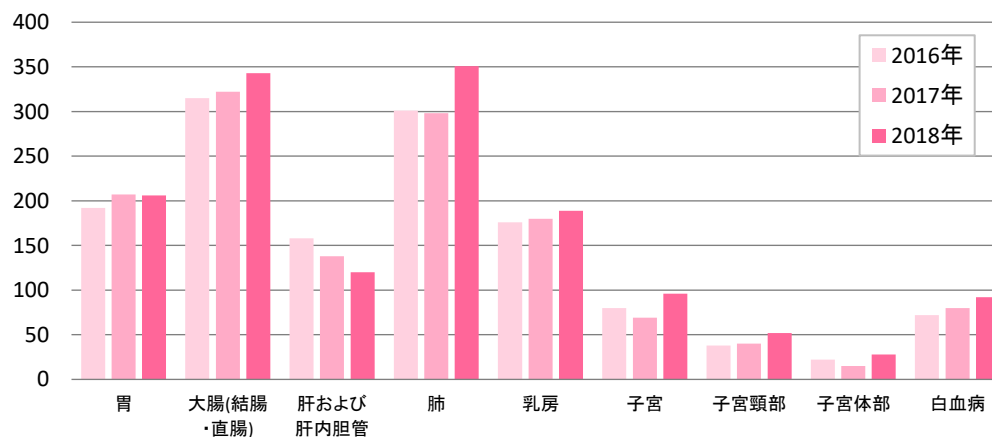
(死亡数)



(表 102 から作成)

図 4-6 主要部位別死亡数の年次推移 2016-2018年 女性

(死亡数)



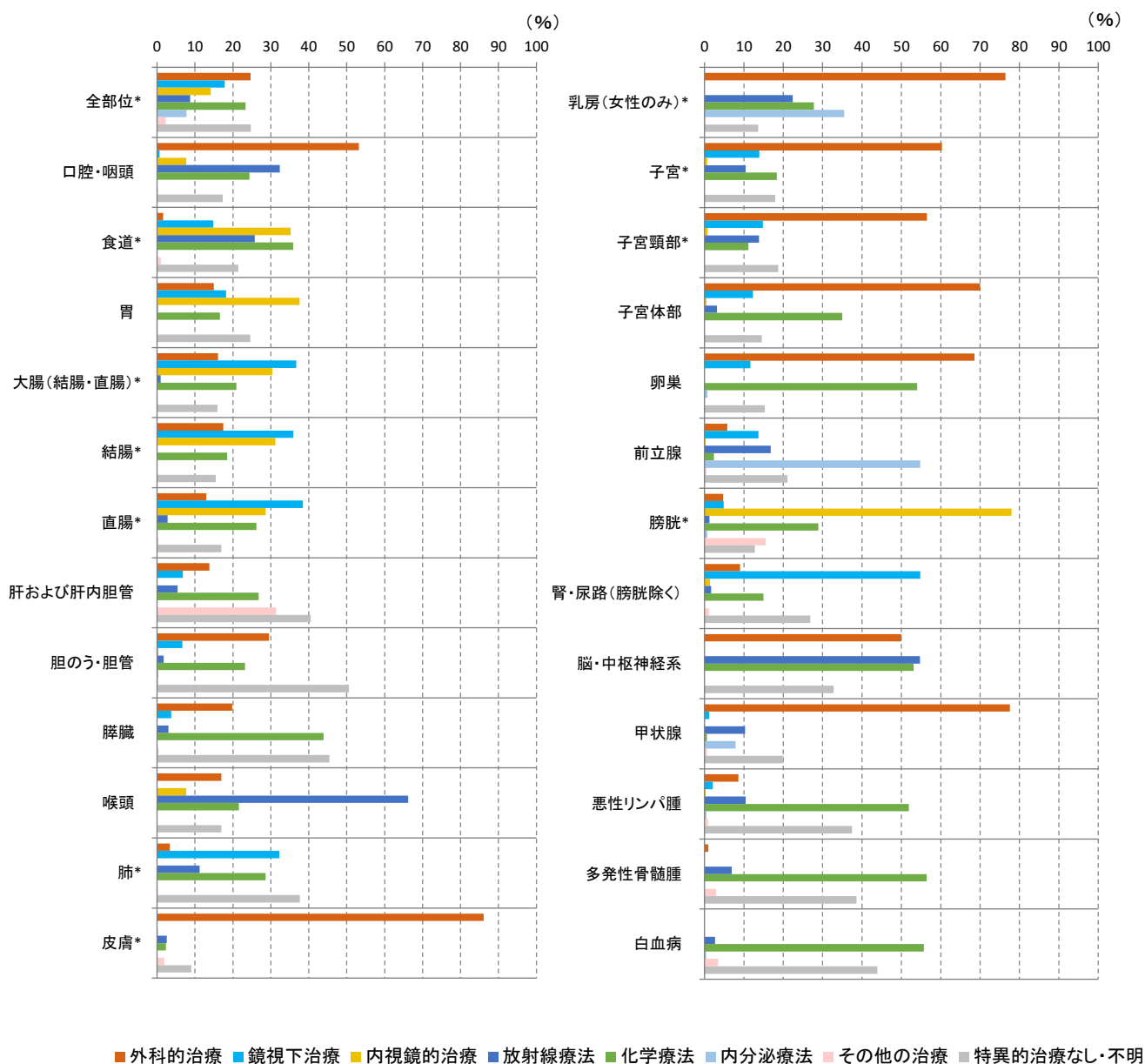
(表 102 から作成)

5 受療割合

2018年に診断されたがんについて、部位別に受療割合を示した(図5)。

全部位の24.7%が外科的治療を受けており、鏡視下治療は17.8%、内視鏡的治療は14.2%、放射線療法は8.8%、化学療法は23.3%、内分泌療法は7.8%であった。外科的治療の割合が多いのは、皮膚、甲状腺、乳房(女性のみ)、子宮体部、卵巣、子宮頸部であった。鏡視下治療が多いのは、腎・尿路、直腸であった。食道、胃、大腸(結腸・直腸)は、鏡視下、内視鏡的治療の両方ともに治療割合が高かった。喉頭、脳・中枢神経系で放射線療法の割合が多く、内分泌療法が多いのは前立腺、乳房(女性のみ)であった。多発性骨髄腫、白血病、卵巣、悪性リンパ腫は、化学療法の割合が高かった。

図5 初回治療、内容割合(%) (DCOを除く) 2018年



(* 上皮内がんを含む)

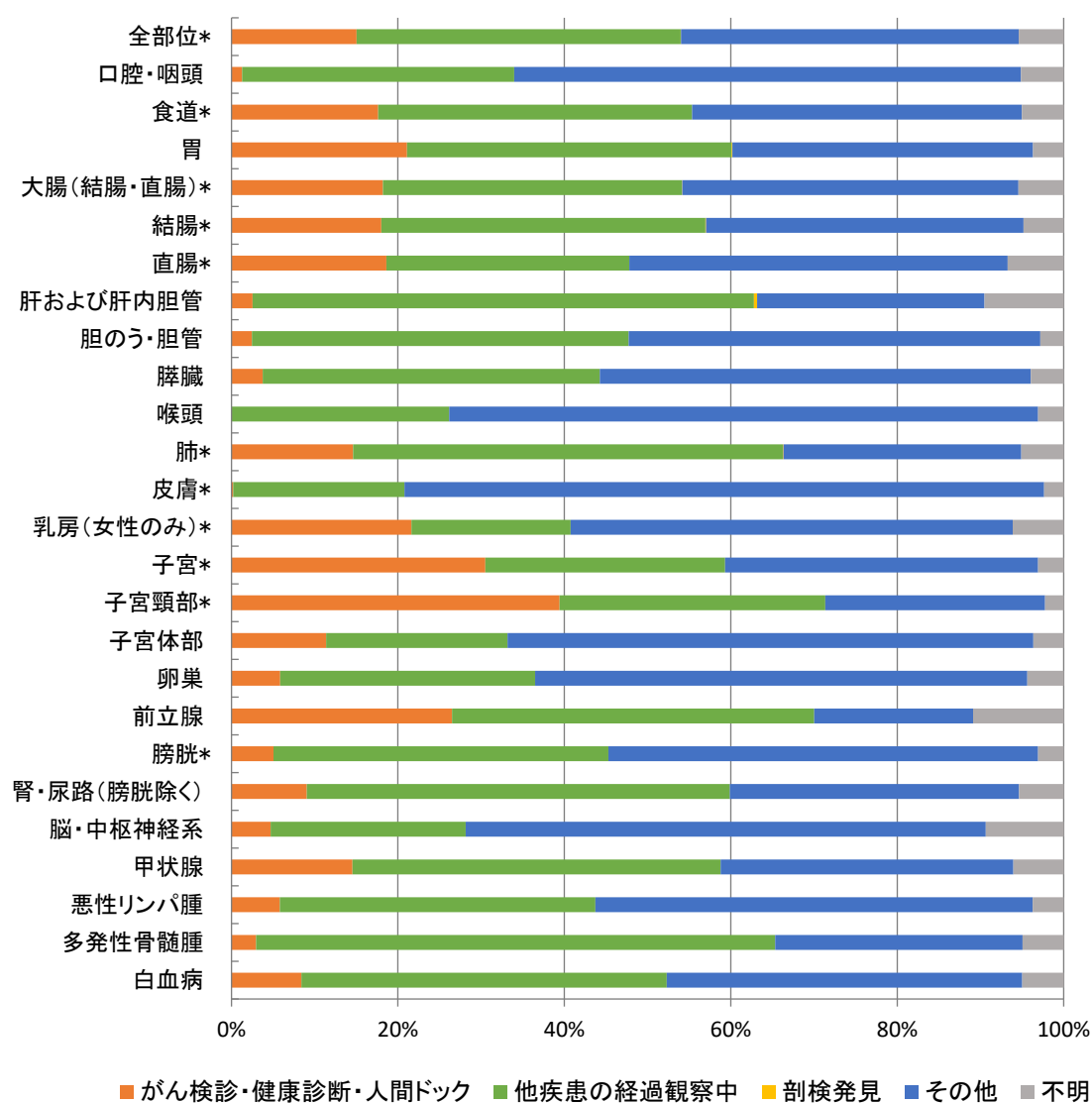
(表 6-A.B から作成)

6 発見経緯

2018年に診断されたがんについて、発見に至る経緯を、がん検診・健康診断・人間ドックによるもの、他疾患の経過観察中に偶然発見されたもの、剖検発見、その他（自覚症状による受診を含む）、不明に分け図示した（図6）。

全部位についてみると、がん検診・健康診断・人間ドックによるものは15.0%、他疾患の経過観察中39.0%、剖検発見0.04%、その他40.6%となっていた。がん検診を行っている部位に関するがん検診・健康診断・人間ドックの割合は、胃21.1%、大腸（結腸・直腸）18.2%（結腸18.0%、直腸18.6%）、肺14.6%、乳房（女性のみ）21.6%、子宮30.5%（子宮頸部39.4%）であった。乳房（女性のみ）、子宮、子宮頸部を除く他の検診対象がんでは、がん検診・健康診断・人間ドックによる発見より他疾患の経過観察中に偶然発見されたものが上回っていた。肝および肝内胆管、肺、腎・尿路（膀胱除く）、多発性骨髄腫では、他疾患の経過観察中に発見されたものの割合が50%を超えていた。

図6 部位別発見経緯（DCOを除く）2018年



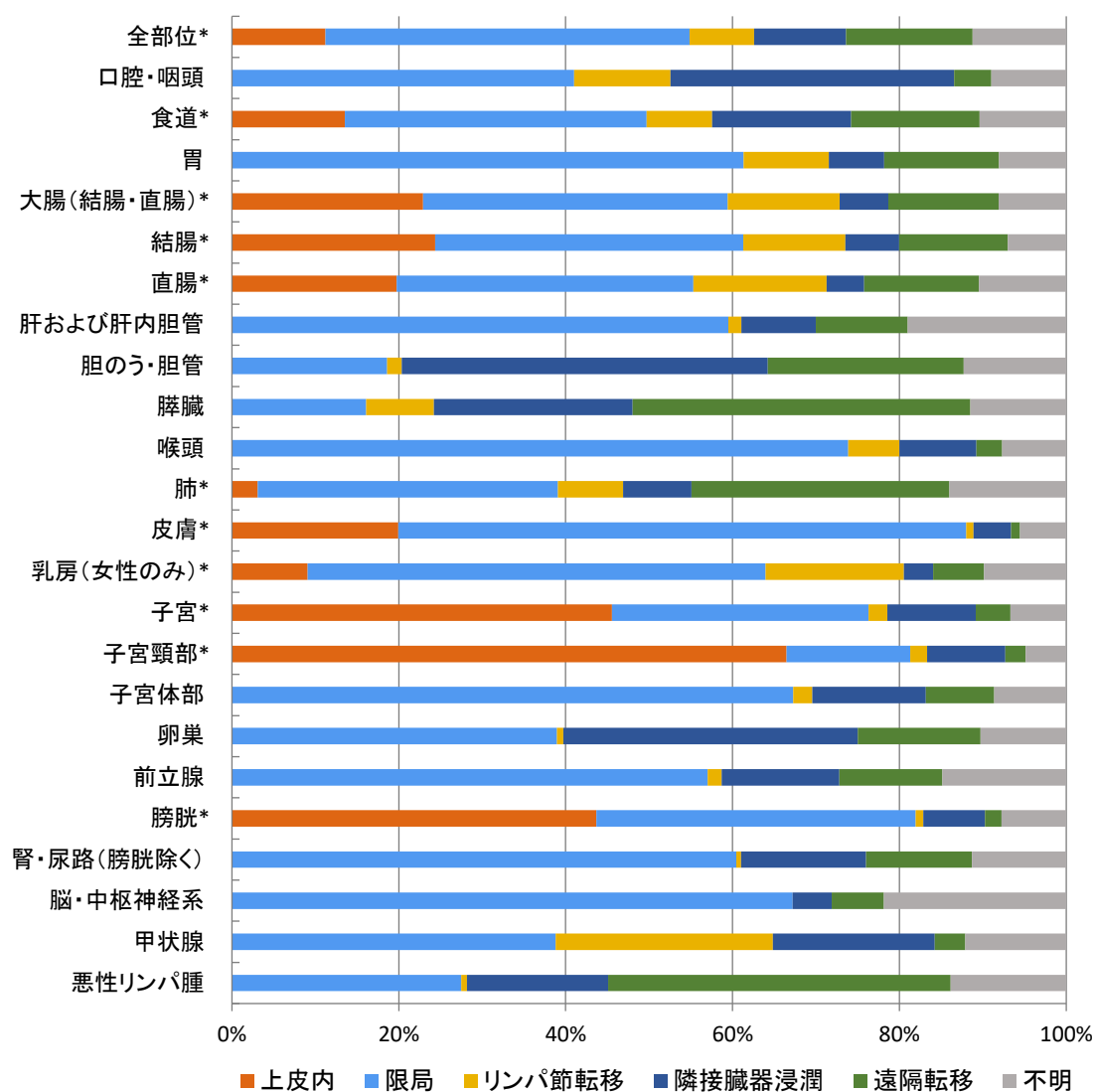
7 進展度

2018年に診断されたがんについて、部位別に進展度を示した(図7)。

全部位についてみると、上皮内 11.2%、限局 43.6%、リンパ節転移 7.7%、隣接臓器浸潤 11.0%、遠隔転移 15.2%、不明 11.2%であった。

部位別に上皮内の割合を高い方から見ると、子宮頸部 66.5%、膀胱 43.7%、大腸(結腸・直腸)(粘膜がんを含む)22.9%(結腸 24.4%、直腸 19.7%)、皮膚 19.9%となっていた。喉頭、皮膚、子宮体部、脳・中枢神経系では限局の割合が高く、遠隔転移の割合が高いのは膵臓、悪性リンパ腫、肺であった。

図7 部位別進展度 (DCOを除く) 2018年



8 検診対象がんにおける進展度割合

長崎県では、胃・大腸・肺・乳房・子宮のがん検診が行なわれている。2018 年について、検診発見と非検診発見（症状を契機として診断に至る通常の発見例等）に分け、進展度割合を比較した。なお検診の中に、がん検診以外の健康診断、人間ドック、他疾患の経過観察中の偶然発見、剖検発見を含めた。

(1) 胃がん(表 A、図 8-1)

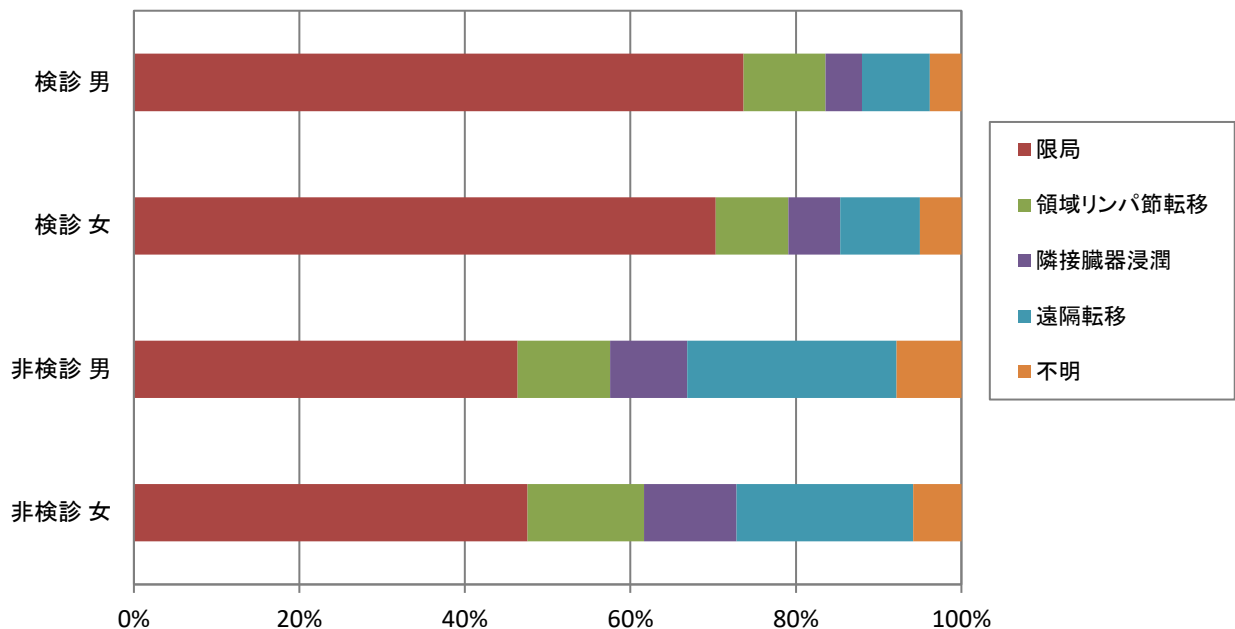
限局の割合は、検診発見では男性 73.7%、女性 70.3%、非検診発見では男性 46.4%、女性 47.6%であった。検診発見の方が明らかに限局の割合が高かった。

表 A

■発見の契機別にみた進展度別割合 2018年

胃	男性			女性		
	検診	非検診	不明	検診	非検診	不明
限局	484 (73.7%)	154 (46.4%)	5 (13.5%)	168 (70.3%)	98 (47.6%)	4 (14.3%)
領域リンパ節転移	65 (9.9%)	37 (11.1%)	0 (0.0%)	21 (8.8%)	29 (14.1%)	0 (0.0%)
隣接臓器浸潤	29 (4.4%)	31 (9.3%)	0 (0.0%)	15 (6.3%)	23 (11.2%)	1 (3.6%)
遠隔転移	54 (8.2%)	84 (25.3%)	0 (0.0%)	23 (9.6%)	44 (21.4%)	0 (0.0%)
不明	25 (3.8%)	26 (7.8%)	32 (86.5%)	12 (5.0%)	12 (5.8%)	23 (82.1%)
総計	657 (100.0%)	332 (100.0%)	37 (100.0%)	239 (100.0%)	206 (100.0%)	28 (100.0%)

図 8-1 発見契機別にみた胃がんの進展度別割合 2018年



(表 A から作成)

(2) 大腸がん(表 B、図 8-2)

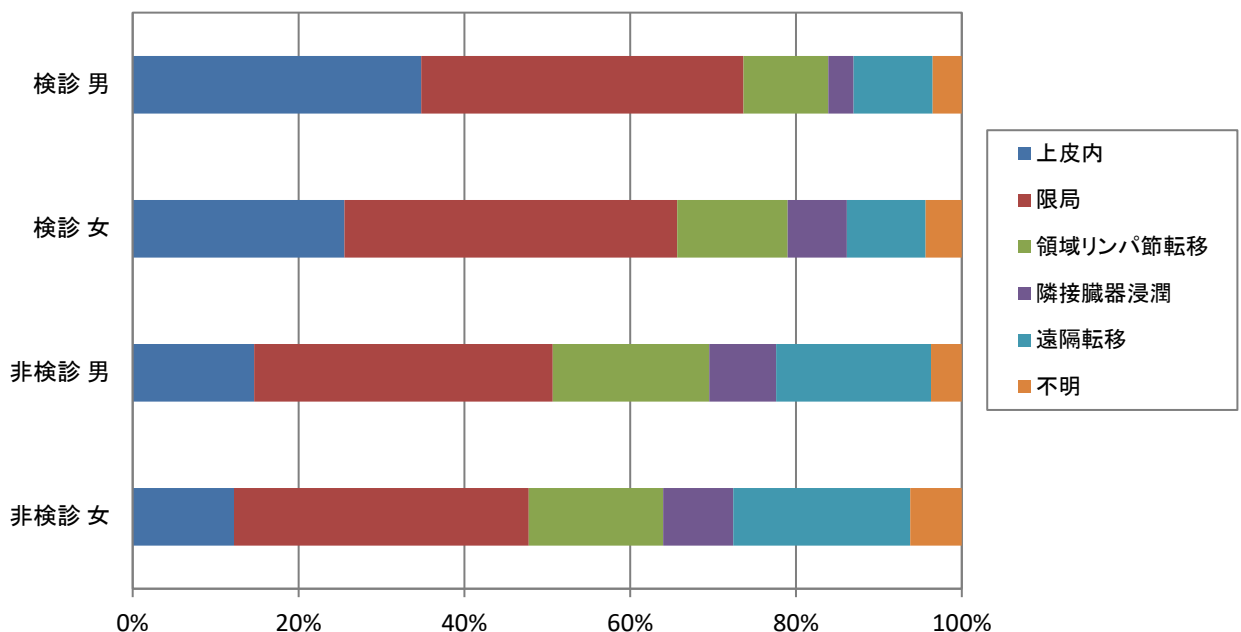
上皮内と限局の割合は、検診発見では、男性 73.7%、女性 65.7%、非検診では男性 50.7%、女性 47.8%であった。男女とも検診発見では上皮内、限局の割合が高かった。

表 B

■発見の契機別にみた進展度別割合 2018年

大腸(結腸・直腸)	男性			女性		
	検診	非検診	不明	検診	非検診	不明
上皮内	296 (34.8%)	87 (14.6%)	8 (9.1%)	140 (25.5%)	55 (12.2%)	6 (9.1%)
限局	331 (38.9%)	214 (36.0%)	15 (17.0%)	220 (40.1%)	160 (35.6%)	3 (4.5%)
領域リンパ節転移	87 (10.2%)	112 (18.9%)	1 (1.1%)	73 (13.3%)	73 (16.2%)	0 (0.0%)
隣接臓器浸潤	26 (3.1%)	48 (8.1%)	0 (0.0%)	39 (7.1%)	38 (8.4%)	0 (0.0%)
遠隔転移	81 (9.5%)	111 (18.7%)	1 (1.1%)	52 (9.5%)	96 (21.3%)	1 (1.5%)
不明	30 (3.5%)	22 (3.7%)	63 (71.6%)	24 (4.4%)	28 (6.2%)	56 (84.8%)
総計	851 (100.0%)	594 (100.0%)	88 (100.0%)	548 (100.0%)	450 (100.0%)	66 (100.0%)

図 8-2 発見契機別にみた大腸がんの進展度別割合 2018年



(表 B から作成)

(3) 肺がん(表 C、図 8-3)

検診発見の上皮内と限局の割合は男性 45.8%、女性 59.4%と、女性の割合が高かった。非検診発見では、男女共に何れも検診発見に比べ著しく限局の割合が低く、男性 56.4%、女性 55.8%と遠隔転移の割合が高かった。

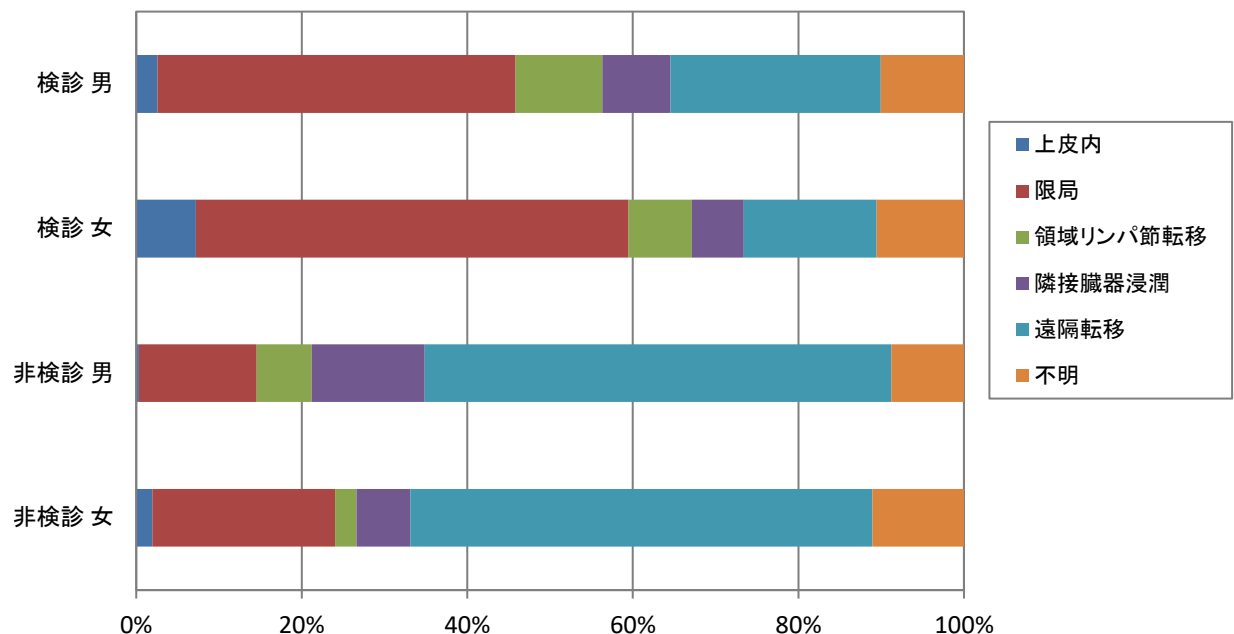
表 C

■発見契機別にみた進展度別割合 2018年

肺	男性			女性		
	検診	非検診	不明	検診	非検診	不明
上皮内	18 (2.6%)	1 (0.3%)	0 (0.0%)	30 (7.2%)	3 (1.9%)	0 (0.0%)
限局	305 (43.3%)	47 (14.2%)	2 (3.2%)	218 (52.3%)	34 (22.1%)	3 (4.3%)
領域リンパ節転移	74 (10.5%)	22 (6.7%)	0 (0.0%)	32 (7.7%)	4 (2.6%)	0 (0.0%)
隣接臓器浸潤	58 (8.2%)	45 (13.6%)	0 (0.0%)	26 (6.2%)	10 (6.5%)	0 (0.0%)
遠隔転移	179 (25.4%)	186 (56.4%)	3 (4.8%)	67 (16.1%)	86 (55.8%)	2 (2.9%)
不明	71 (10.1%)	29 (8.8%)	57 (91.9%)	44 (10.6%)	17 (11.0%)	64 (92.8%)
総計	705 (100.0%)	330 (100.0%)	62 (100.0%)	417 (100.0%)	154 (100.0%)	69 (100.0%)

発見契機別にみた肺がんの進展度別割合 2018年

図 8-3



(表 C から作成)

(4)乳がん(表 D、図 8-4)

上皮内と限局の割合は、検診発見では 74.3%、非検診発見では 63.1%であった。

(5) 子宮頸がん(表 D、図 8-4)

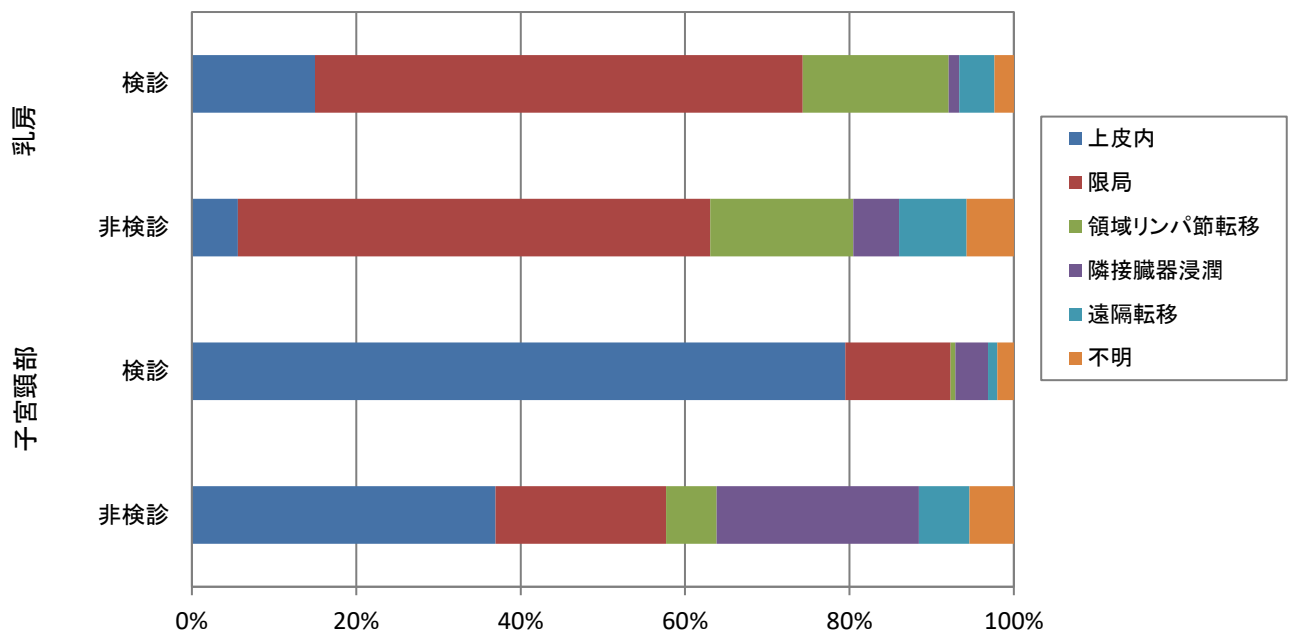
検診発見では上皮内、限局の割合は 92.3%、非検診発見では上皮内、限局の割合は 57.7%であり、検診発見の割合が著しく高かった。

表 D

■発見契機別にみた進展度別割合 2018年

乳房・子宮頸部	乳房			子宮頸部		
	検診	非検診	不明	検診	非検診	不明
上皮内	70 (15.0%)	34 (5.6%)	0 (0.0%)	279 (79.5%)	48 (36.9%)	0 (0.0%)
限局	277 (59.3%)	350 (57.5%)	2 (2.8%)	45 (12.8%)	27 (20.8%)	1 (9.1%)
領域リンパ節転移	83 (17.8%)	106 (17.4%)	1 (1.4%)	2 (0.6%)	8 (6.2%)	0 (0.0%)
隣接臓器浸潤	6 (1.3%)	34 (5.6%)	0 (0.0%)	14 (4.0%)	32 (24.6%)	0 (0.0%)
遠隔転移	20 (4.3%)	50 (8.2%)	0 (0.0%)	4 (1.1%)	8 (6.2%)	0 (0.0%)
不明	11 (2.4%)	35 (5.7%)	69 (95.8%)	7 (2.0%)	7 (5.4%)	10 (90.9%)
総計	467 (100.0%)	609 (100.0%)	72 (100.0%)	351 (100.0%)	130 (100.0%)	11 (100.0%)

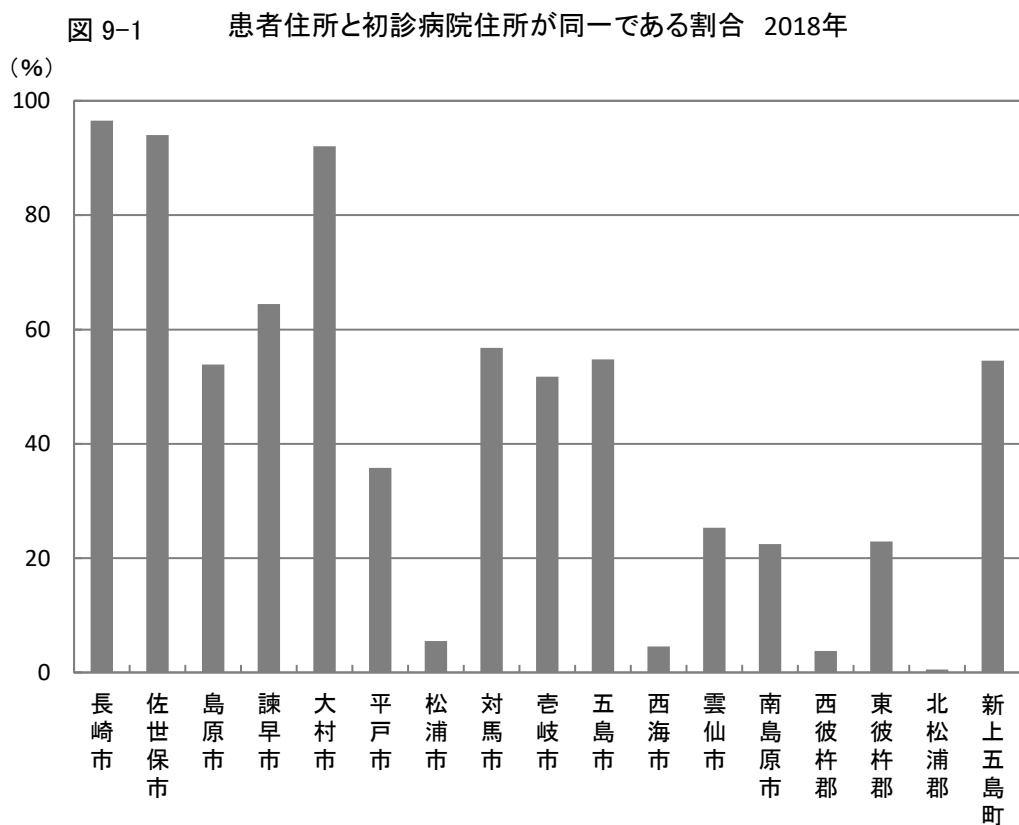
図 8-4 発見契機別にみた乳がん、子宮頸がんの進展度別割合 2018年



(表 D から作成)

9 患者の受診動態

2018 年に患者が初めてがんと診断された病院（初診病院）の住所と患者の住所との関係を図 9-1、表 E に示した。県全体の 39.6%が長崎市で診断を受けていた。県内にある 17 の郡市のうち長崎市、佐世保市、大村市の地域では 90%以上とほとんどの人が居住地域内の施設で診断を受けていた。一方、諫早市は 64.5%、対馬市は 56.8%、五島市は 54.8%、新上五島町は 54.5%、島原市は 53.8%に留まった。北松浦郡の患者は 87.3%が佐世保市で、西海市の患者は 58.6%が佐世保市もしくは 33.8%が長崎市で、松浦市の患者は 53.4%が佐世保市、38.6%が県外の医療機関を訪れていた。西彼杵郡の患者は 94.8%が長崎市で、平戸市の患者は 56.5%が佐世保市で診断を受けていた。雲仙市の患者は同市のほかに諫早市、大村市で、南島原市の患者は島原市で、東彼杵郡の患者は大村市の医療機関を訪れる者が多かった。壱岐市、対馬市、松浦市では県外で診断を受けた者の割合が高く、他の地域と異なる傾向を示していた。



(表 E から作成)

表 E

患者住所と初診病院住所との関係

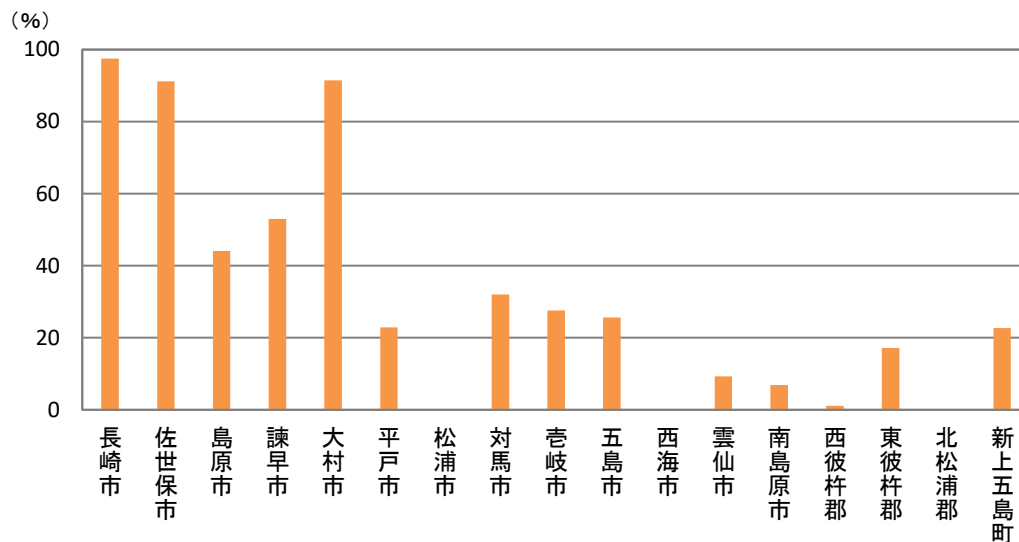
2018年

患者住所		初診断施設の住所																		
		長崎市	佐世保市	島原市	諫早市	大村市	平戸市	松浦市	対馬市	壱岐市	五島市	西海市	雲仙市	南島原市	西彼杵郡	東彼杵郡	北松浦郡	新上五島町	県外	合計
長崎市	96.5	0.1	0.0	0.7	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	1.2	100.0
佐世保市	1.4	94.0	0.0	0.0	0.6	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	2.6	100.0
島原市	8.7	0.0	53.8	8.8	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	100.0
諫早市	9.7	0.1	0.0	64.5	23.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	100.0
大村市	3.5	0.6	0.0	2.3	92.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	1.3	100.0
平戸市	1.7	56.5	0.0	0.0	0.9	35.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	100.0
松浦市	0.0	53.4	0.0	0.0	0.0	2.5	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.6	100.0
対馬市	0.7	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	56.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.9	100.0
壱岐市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	51.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	48.3	100.0
五島市	34.6	0.0	0.0	0.2	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	54.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	7.0	100.0
西海市	33.8	58.6	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	0.3	0.0	0.3	0.9	0.0	0.0	0.0	1.2	100.0
雲仙市	6.3	0.0	6.5	38.0	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.3	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	100.0
南島原市	8.0	0.0	33.8	14.3	15.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	22.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	100.0
西彼杵郡	94.8	0.3	0.0	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	100.0
東彼杵郡	2.7	19.7	0.0	0.5	23.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.9	0.0	0.0	0.0	30.7	100.0
北松浦郡	0.0	87.3	0.0	0.0	1.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	10.6	100.0
新上五島町	33.1	6.2	0.0	0.4	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	54.5	4.5	100.0
長崎県	39.6	22.5	3.6	8.6	10.7	1.0	0.1	1.2	1.1	1.7	0.2	1.3	1.2	0.5	0.7	0.0	0.0	0.9	5.2	100.0
数字は%を示す																				

数字は%を示す

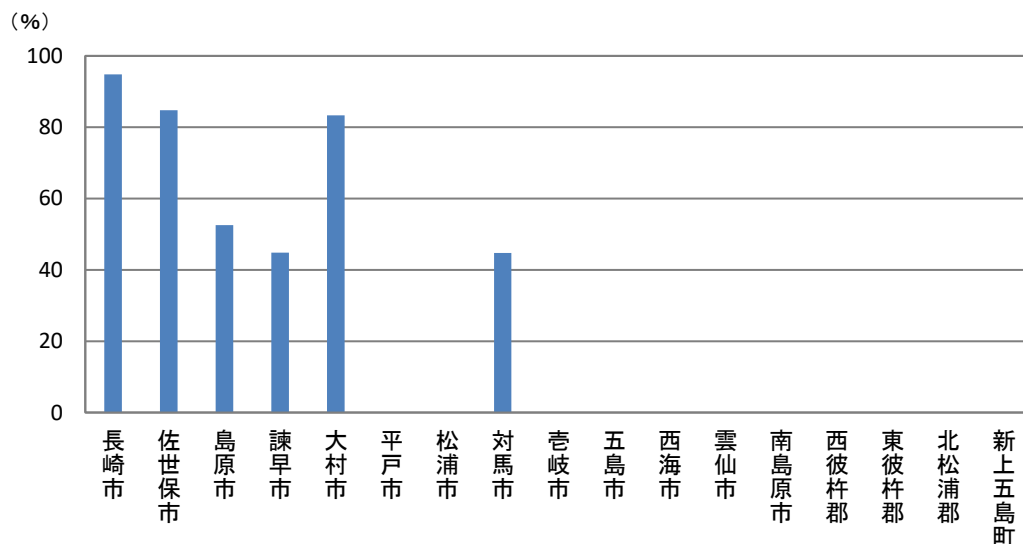
図 9-2～図 9-4 には患者の住所ごとに、居住地内で初回治療を受けた医療機関の割合を、観血的治療、放射線治療、薬物治療ごとに示した。

図 9-2 患者住所と観血的治療病院住所が同一である割合 2018年



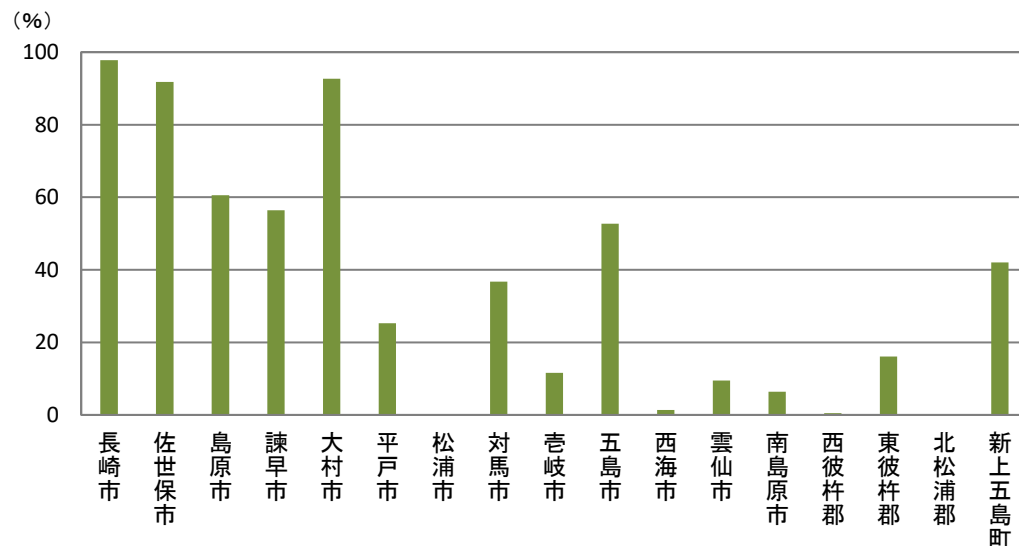
(表 F-1 から作成)

図 9-3 患者住所と放射線治療病院住所が同一である割合 2018年



(表 F-2 から作成)

図 9-4 患者住所と薬物治療病院住所が同一である割合 2018年



(表 F-3 から作成)

表 F-1～表 F-3 は、同じ期間に患者が治療を受けた病院の住所と患者の住所の関係を示したものである。

表 F-1

		患者住所と観血的治療病院住所との関係																	2018年	
患者住所	治療施設住所																		合計	
	長崎市	佐世保市	島原市	諫早市	大村市	平戸市	松浦市	対馬市	壱岐市	五島市	西海市	雲仙市	南島原市	西彼杵郡	東彼杵郡	北松浦郡	新上五島町	県外		
長崎市	97.5	0.1	0.0	0.6	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.2	100.0	
佐世保市	3.3	91.2	0.0	0.0	1.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	3.4	100.0	
島原市	13.8	0.3	44.1	11.1	24.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	100.0	
諫早市	14.6	0.0	0.0	53.0	29.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	100.0	
大村市	4.8	0.4	0.0	1.6	91.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	1.6	100.0	
平戸市	2.6	66.3	0.0	0.0	1.4	22.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	100.0	
松浦市	1.9	63.9	0.0	0.0	0.5	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	32.6	100.0	
対馬市	1.3	0.3	0.0	0.2	1.0	0.0	0.0	32.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	65.2	100.0	
壱岐市	0.2	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	27.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.0	100.0	
五島市	58.2	0.4	0.0	0.6	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	25.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	100.0	
西海市	37.7	57.5	0.0	0.2	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	2.5	100.0	
雲仙市	12.5	0.0	6.1	35.8	33.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	100.0	
南島原市	13.7	0.0	30.8	19.2	24.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	100.0	
西彼杵郡	97.9	0.2	0.0	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.6	100.0	
東彼杵郡	5.0	26.4	0.0	0.2	25.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.2	0.0	0.0	25.6	100.0	
北松浦郡	1.9	87.6	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	9.6	100.0	
新上五島町	59.2	7.3	0.0	0.5	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	22.7	8.0	100.0	
長崎県	44.3	23.0	2.7	7.0	12.0	0.7	0.0	0.8	0.5	0.7	0.0	0.4	0.3	0.1	0.6	0.0	0.4	6.6	100.0	
数字は%を示す																				

数字は%を示す

表 F-2

		患者住所と放射線治療病院住所との関係																	2018年	
患者住所	治療施設住所																		合計	
	長崎市	佐世保市	島原市	諫早市	大村市	平戸市	松浦市	対馬市	壱岐市	五島市	西海市	雲仙市	南島原市	西彼杵郡	東彼杵郡	北松浦郡	新上五島町	県外		
長崎市	94.9	0.0	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	100.0	
佐世保市	3.5	84.8	0.1	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	100.0	
島原市	16.1	0.0	52.6	2.9	23.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.1	100.0	
諫早市	18.2	0.2	0.0	44.8	31.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	100.0	
大村市	6.3	0.0	0.0	2.4	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.9	100.0	
平戸市	1.1	86.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.9	100.0	
松浦市	5.2	72.4	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.7	100.0	
対馬市	0.9	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	44.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	52.6	100.0	
壱岐市	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	98.4	100.0	
五島市	72.0	0.0	0.0	0.0	8.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	19.5	100.0	
西海市	32.2	53.3	0.0	0.0	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	100.0	
雲仙市	12.4	0.0	13.3	38.1	31.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	100.0	
南島原市	11.5	0.0	42.0	13.0	24.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.2	100.0	
西彼杵郡	91.9	0.5	0.0	1.1	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	100.0	
東彼杵郡	6.1	27.8	0.0	0.9	31.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.9	100.0	
北松浦郡	0.0	80.8	0.0	0.0	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.5	100.0	
新上五島町	67.4	10.9	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.4	100.0	
長崎県	41.6	22.6	3.6	6.8	13.5	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.6	100.0	
数字は%を示す																				

数字は%を示す

表 F-3

		患者住所と薬物治療病院住所との関係																	2018年	
患者住所	治療施設住所																		合計	
	長崎市	佐世保市	島原市	諫早市	大村市	平戸市	松浦市	対馬市	壱岐市	五島市	西海市	雲仙市	南島原市	西彼杵郡	東彼杵郡	北松浦郡	新上五島町	県外		
長崎市	97.8	0.1	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	100.0	
佐世保市	2.3	91.7	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	3.7	100.0	
島原市	7.9	0.0	60.5	9.2	17.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1	100.0	
諫早市	10.9	0.1	0.0	56.4	30.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	100.0	
大村市	3.3	0.5	0.0	1.0	92.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	100.0	
平戸市	1.9	65.3	0.0	0.0	0.6	25.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.9	100.0	
松浦市	1.3	60.6	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.6	100.0	
対馬市	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	36.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5	100.0	
壱岐市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	11.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.0	100.0	
五島市	36.2	0.3	0.0	0.5	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	52.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	100.0	
西海市	38.7	52.6	0.0	0.3	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	4.5	100.0	
雲仙市	7.6	0.0	10.2	38.8	32.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	100.0	
南島原市	9.6	0.0	41.7	18.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	100.0	
西彼杵郡	97.9	0.4	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.7	100.0	
東彼杵郡	3.2	23.1	0.0	0.0	28.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.1	0.0	0.0	28.8	100.0	
北松浦郡	0.7	92.4	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	100.0	
新上五島町	43.0	5.5	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.0	8.0	100.0	
長崎県	40.9	22.1	4.2	8.0	12.9	0.7	0.0	0.8	0.2	1.5	0.0	0.4	0.3	0.0	0.5	0.0	0.7	6.7	100.0	

数字は%を示す

数字は%を示す